

## 【参考資料】

### 中学生「平和大使」沖縄派遣当日の行程表

令和4年7月28日（木）

令和4年7月29日（金）

時間	行程
6:50	集合
6:55	大府市役所 発 (市公用バスで移動)
7:30	中部国際空港 着
8:55	中部国際空港 発
11:10	那覇空港 着
11:40	那覇空港 発 (現地貸切小型バスで移動)
12:50	昼食 (沖縄料理 花笠) 着
13:40	昼食 (沖縄料理 花笠) 発
13:50	チビチリガマ 着
14:15	チビチリガマ 発
14:20	シムクガマ 着
14:30	シムクガマ 発
14:40	読谷村地域振興センター着 座談会(平和大使と平和戦跡ガイド)
16:00	読谷村地域振興センター発 以降、村内の戦跡・遺構を視察 (座喜味城址跡、米軍上陸の地碑)
18:00	ホテル着
18:30	【夕食：館内】
~21:30	【入浴】【一日の反省】
21:30	就寝

時間	行程
7:00	起床 【朝食、出発準備】
8:00	ホテル 発
9:20	沖縄県平和祈念資料館 着
11:05	沖縄県平和祈念資料館 発
11:15	昼食 (優美堂) 着
11:55	昼食 (優美堂) 発 【徒歩】
12:00	ひめゆり平和祈念資料館 着
13:05	ひめゆり平和祈念資料館 発
13:40	旧海軍司令部壕 着
14:45	旧海軍司令部壕 発
15:00	那覇空港 着
16:05	那覇空港 発
18:20	中部国際空港 着
18:45	中部国際空港 発 (市公用バスで移動)
19:20頃	大府市役所 着 解散



## 【各施設について】

<チビチリガマ・シムクガマ（沖縄県読谷村字波平 1153）>

米軍が沖縄島西海岸に上陸した際、住民が身を隠したガマ（自然壕）で、チビチリガマでは住民の「集団死」がおこり、シムクガマではこのような惨事はおこりませんでした。

<沖縄県平和記念資料館（沖縄県糸満市字摩文仁 614 番地の 1）>

多くの民間人が犠牲となった沖縄戦の歴史的教訓を次代へ正しく伝えるため建てられた資料館で、沖縄の歴史や、沖縄戦の証言集や証言映像等が展示されています。

<ひめゆり平和記念資料館（沖縄県糸満市字伊原 671-1）>

戦場に送られた学生ら「ひめゆり学徒隊」にまつわるものが多く展示された資料館です。近くには慰霊碑「ひめゆりの塔」も建てられています。

<旧海軍司令部壕（沖縄県豊見城市字豊見城 236 番地）>

日本海軍沖縄方面部隊を指揮する「海軍司令部基地」として構築された壕。激しい戦闘の末、日本海軍が組織的戦闘の終焉を迎えた場所で、ほぼ当時のまま残されている貴重な施設です。